

会 員 各 位

「平成 23 年 12 号台風による大規模土砂災害の現場見学会」

平成 24 年度 技術見学会 御案内

関西地質調査業協会
理 事 長 荒木 繁幸
技術委員長 東原 純

平素は関西地質調査業協会の活動にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成 23 年 9 月に紀伊半島を襲った台風 12 号は、奈良県、和歌山県、三重県に大きな被害をもたらしました。奈良県南部の熊野川流域においては大規模な崩壊や土石流が発生し、多くの方が亡くなる大惨事となりました。連続雨量千数百ミリにおよぶ記録的な降雨によって深さ数十メートルの大規模崩壊が河道周辺で発生したため、天然ダムによる河道閉塞が多くの箇所が発生しました。流量の大きい本川に形成された天然ダムの多くは、数時間のうちに決壊しましたが、支川に形成されたものは台風が過ぎ去った後も下流に脅威を与え続けました。また、和歌山県的那智川流域では多くの支川で土石流が発生し、谷底平野を流れる本川の周辺で大規模な洪水氾濫を生じさせました。このような明治 22 年の十津川水害以来となる大水害の現場を見学することによって、我々が今後どうしていくべきなのかを考える機会になればと思っています。

本見学会では、立命館大学:里深好文先生と和歌山大学:江種伸之先生に現地をご案内して頂きます。新たな見識を広げる絶好の機会です。皆様のご参加をお待ちしております。

[日 時] 平成 24 年 11 月 2 日(金)~3 日(土)

雨天でも行います。

[定 員] 先着申し込み 30 名様まで。

[集合時間] 9:30

[集合場所] 南海高野線・JR 和歌山線「橋本」駅
バス乗場に集合。

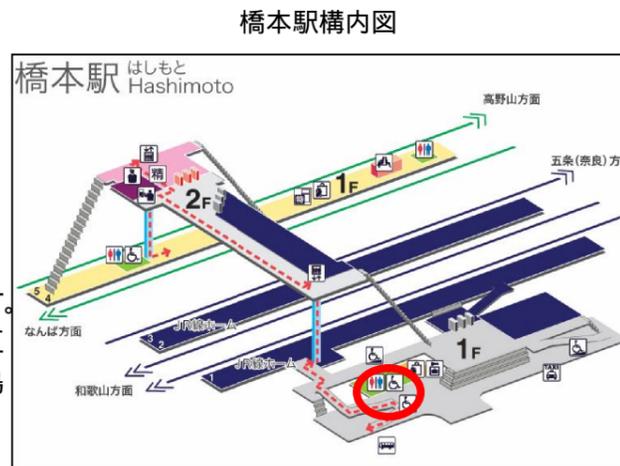
(受付にて出欠確認を受けて下さい。)

[服 装] 着衣は多少のよごれが生じてても良い作業着が
必須です。ヘルメットの持参をお願いします。

[行 程] 橋本駅 車窓から崩壊を観察 赤谷地区
十津川村 那智川(那智の滝) ホテル浦島
(宿泊) 那智勝浦町 田辺市
JR 和歌山駅(解散)

[中型バスで移動します。]

[C P D H] 15.0H



[参加費用] 1人あたり 5,000 円(宿泊・食事代を含む)

[申込み方法] 10月26日までに、以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。なお、参加費用は申込みと同時に納入して下さい。

参加申込書を、郵便または FAX にてお送り下さい。

「ジオ・スクーリングネット」ホームページ www.geo-schooling.jp からお申し込み下さい。

[申込み先] 関西地質調査業協会事務 〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-14-15

FAX 06-6446-0609 TEL 06-6441-0056

[会費納入先] 銀行振込先 りそな銀行御堂筋支店 普通預金

0 1 1 5 7 2 6 関西地質調査業協会

郵便振替先 0 0 9 4 0 - 9 - 8 8 5 3 9

キ リ ト リ 線

平成 24 年 月 日

平成 24 年度 技術見学会

参加申込書

会 社 名 :

参 加 者 名 :

メー ル ア ド レ ス :

会 費 納 入 方 法 :

銀行振込	郵便振替
銀行振込先	りそな銀行 御堂筋支店 普通預金
	0 1 1 5 7 2 6 関西地質調査業協会
郵便振替先	0 0 9 4 0 - 9 - 8 8 5 3 9